

学校だより

# ～希望高く輝け～



HP QR コード



令和8年2月3日発行  
富山市立大沢野中学校  
〒939-2253 富山市八木山550  
TEL 468-2600 FAX 468-2211



勝ちに不思議の勝ちあり 負けに不思議の負けなし

教頭 日吉 竜滋

昨年の夏に行われた、県民スポーツ大会三部の小・中学生空手道競技個人戦のことです。小学3年生のS君が、組手試合の準々決勝戦に勝ち進みました。互いに0対0のまま、残り時間10秒を切ったところで必死に攻撃を仕掛けると、相手が足を躊躇させて転んでしまい、無防備になった相手に簡単に攻撃して勝つことができました。



その後の準決勝戦。ここでもお互いに技が決まらず、0対0のまま残り時間20秒を切ったところで上段突きが決まり、ポイントは1対0。このまま勝てば2位以上が確定し、北信越大会に出場できます。S君は残り数秒なので、相手との間合いを取りながら攻めずに後ろに下がり続けました。すると試合終了間際に、それまで突き技しか出してこなかった相手からの、不意を突いて放った上段蹴りを受け、1対3で敗れてしまいました。S君は、呆然としていました。

「勝ちに不思議の勝ちあり。負けに不思議の負けなし。」江戸時代の剣豪・松浦静山の言葉です。うまくいったときは、準々決勝のS君のように、たまたま運が味方することがあるかもしれません。でもうまくいかなかったときには、S君が負けたように必ず理由があるものです。

昨年秋の富山市中学校新人大会では、全力で戦ったものの、勝利には届かなかったチームや個人も多くありました。また2学期期末考査では、「思ったより点が取れなかつた」と感じた人もいたでしょう。そのとき「練習で出来ていたのに、試合（試験）では出来なかつたのは運が悪かったせいだ」等、うまくいかなかつた理由を自分以外のせいにしてしまうことがあります。でも自分以外のせいにせずに、悔しさを“次につなげられる人”だけが、本当に強くなれるのです。

たとえば部活動では、「練習ではできていたプレーが、本番では出せなかつた」という人は、“無意識にできるレベル”まで反復練習していなかつたのではないか。テストの場合、「ワーク等で取り組んだ問題と同じ問題をテストでは間違えた」という人は、赤ペンで丸付け直しをして“分かった気”になっていたのではないか。これこそが「不思議ではない負けの理由」です。

保護者の皆さまにお願いがあります。「頑張っていたのにね」と悔しさを共有したうえで、ぜひ「何が足りなかつたんだろうね」と一緒に振り返っていただければと思います。子ども自身が自分の弱点に気付くこと。それが次の努力につながります。



失敗の理由に気付けた人だけが、次の挑戦を迎えるまでに準備できます。悔しさを言い訳でごまかさず、正面から自分と向き合えるかどうか。それがこの冬に大きく伸びる人の共通点です。「負けに不思議の負けなし。」悔しかつた負けに意味を見い出し、次の挑戦に生かしていきましょう。

## <12・1月の主な活動の記録>

### 全国中学校駅伝競走大会 12月14日(日)



全国中学校駅伝大会は、18位となりました。4回連続出場というプレッシャーもあったと思いますが、自分たちのベストを尽くし、選手たちのこれまでの頑張りが実るレースとなりました。

### 三味線講習会 1月20日(火)～23日



音楽の時間に、今年も講師の方をお招きして、三味線について教わりました。1年生は、初めて演奏する三味線に興味津々でした。2・3年生は、去年よりも少しだけ上手に奏でることができたようです。

### 学校評価アンケートから

質問項目	※ 数字は「4あてはまる」と「3ややあてはまる」という回答の合計%です	1年		2年		3年	
		7月	12月	7月	12月	7月	12月
3 家庭学習に積極的に取り組んでいる。 お子さんは、家庭学習に積極的に取り組んでいます。	生徒	61%	60%	72%	72%	79%	84%
	保護者	50%	44%	51%	54%	63%	75%
	教師	7月 14%		12月 32%			
5 スマートフォン等の使用ルールを守っている。	生徒	85%	87%	88%	93%	87%	93%
	保護者	60%	58%	68%	56%	66%	37%
	教師	7月 18%		12月 40%			

7月と12月に「学校評価アンケート」を全校生徒と保護者の方に実施しました。このうち、肯定的な評価(4「あてはまる」と3「ややあてはまる」)の割合で、保護者と生徒、および教師の評価の差が大きいものを取り上げてみました。

上記2つは、特に生徒>保護者>>教職員となっています。項目5については、使用願の約束を守らず、あるいは使用願を出さずに無断で持参して、校内で使用したり、個人情報を発信してトラブルになったりする生徒が、指導してもなかなか減らないためだと思われます。来年度は、基本的に学校に持ち込まないようにしていきたいと考えています。(他の項目はHPをご覧ください。)

## <今後の主な行事予定>

### ○2月の予定

- 3日(水)～6日(金) 全中スキー大会
- 5日(木) 私立高校一般入試  
学校保健委員会
- 6日(金) 新入生説明会
- 8日(日) 国立高専一般入試
- 9日(月) 県立高校推薦入試
- 11日(水) 建国記念の日
- 16日(月)・17日(火) 進路懇談会
- 18日(水)・19日(木) 学年末考査
- 20日(金) 1・2年生学年末考査
- 23日(月) 天皇誕生日
- 26日(木)・27日(金) 3年生確認テスト
- 27日(金) 生徒議会・実践部会

### ○3月の予定

- 5日(木)・6日(金) 県立高校一般入試  
1・2年確認テスト
- 5日(木) 2年生 先輩に学ぶ講演会
- 6日(金) 1年生 地域に学ぶ講演会  
教室ワックスがけ
- 9日(月) 部活動送別会
- 11日(水) 卒業証書授与式予行
- 12日(木) 同窓会入会式  
卒業証書授与式
- 18日(水) 生徒議会・実践部会
- 20日(金) 春分の日
- 24日(火) 終了式
- 25日(水)～4月7日(火) 春季休業

